

○御家族の意見

・その他に関すること

常々自立してほしいと願っている。
休日の過ごし方に悩んでいます。両親兄弟など一緒にいない時などの過ごし方、昼食の準備など、何かあった時の緊急時の対応ができないため、1日一人で過ごすことに不安を感じています。休日の日中に集まれて楽しく過ごせる場所が欲しいです。
普通に生活ができていますので、今のところ支援などは考えていない。
精神障害を持っていますので、積極的にフィンランドでしており、良い成果を表しているオープンダイアログを行う機会を設けていただきたいと思います。
分からないことがたくさんありますが、これからもよろしくお願ひいたします。ありがとうございました。
近所の方に障害があるとはいっていないので(外から見ればごく普通の男性)に見えていると思いますので地区の集まりとか溝掃除など家族のものが参加させていただいている。
車イスに座位がのけぞり、おちそうになり正しく座れなく母親(私)が正しいすわりにするのにも私より体重が重くなり力仕事で大変です。摘便も2日3日に一度上手になり5分位で、出来るようになりました。
本人の意思を尊重し、賛同します。以上
できることはする
内気で自分のほうから言うことはない。
今回は本人が入院中であるため、家族が代わりに記入しました。
私達は世の中からとりこぼされている家族なので、お話してもまず理解されないとされます。ただただ生きづらさの中の日々、わずかな人のおかげで生活しています。
安定した収入があるが住宅ローンのハードルが高く、障害者に対して基準のみなおしを望みます。
真面目でがんばっていることと思います。
現状に満足です。
まだ小学3年生なので(今後の成長なども考えると)どの様な準備をしてゆけばよいのかまだ分からないので情報を集めてゆきたいと思います。
現在は両親と母の弟も同居しているし、兄も奈良県に居るので心強いと思います。
マイナンバーカードの利用について色々と言われていますが障がい者の手帳等もいずれデジタル化になるかもしれませんね、子どもを育ててきて医療の場教育の場等で新しい病院、学校に行くたびに今までの状態を説明しなくてはならないので大変でした。親が年老いたり亡くなった後でも本人のこれまでの生活状態等が伝わっていくように希望者だけでもデジタル化していただきたいです。障がい者の支援にデジタル化、AIを役立てていただきたいです。
本人の病状が改善するように支えたい。
生活を送っていく上で手助けが必要であるができる限りは、付きそうようにしている。
今9歳ですが将来に対する知識がない為学ぶ機会がほしいです。雨や夏・冬等にバギーであそびに行ける情報がほしいです。
・就労中は福祉サービスを利用したこともあったが、介護保険を申請後は、介護保険の利用が主となり、利用をやめた。
もっと食事がうまくなってほしい 料理がうまくなってほしい
一緒に生活している者が高齢で家事が出来なくて困っている。
今後も健康の確保をし生活を安定し続けて明るく生きていきたいと思っています
訪問看護師さん、ケアマネージャーさんに良くしていただいているので今の所不安は無い。

サービスを勧めて良くなる人もいれば、精神症などでは、放っておくのも良いかもしれません。変に外部の影響を受けて騙されたり、散財しても困るので。
特にないけど、障がい者に対する配慮が足りない。
めんどろがみれないのであつかってくれる所がほしい！！
両親が亡くなり（母は1年前）一人暮す様になりました。私の所（姉）へ来る？と聞くとこの家を守るので一人で暮らすと、今頑張っています。お陰様でデイサービスに行くことが楽しくて、歌ったり、踊ったり買物に行ったりと大変お世話になっています。知的障害です。細かい計算や買物には行けませんが他の事はまずまず出来ます。4回目のワクチンも打ち、毎年インフルエンザの注射もし、元気に過しています。
私も年を重ね（86才）体力も落ちましたが、いつも心配して家の事はごみ出し、モップかけ、家の諸々に気を配ってくれる様になりました。後は少しずつ食事の用意等教えて行きます。弱く生まれお医者様に通いでしたが皆様の力で毎日走っています。
以前にくらべて短気になった。自分の娘でも気に入らない事が多々ある。
鳥取県は地域の関わりが深い分、障がい者の祖母、現在80代にしてみたら負い目があったらしく障害を隠したい気持ちが酷かった。そのせいで障害者の母親はうつ病に、障害者本人は地域になじめず町外に住んでいて。現在も親子共々自宅がある地域になじめないし、関わりたくもない。障害者本人が子供の頃、県外に住んでいたが、近所の人は障害を理解し、普通に接して下さった。小学校では普通の学校の支援学級に通っていたが、地域のお年寄り、老人クラブの人たちと定期的に交流し、一緒に食事をしたり昔の遊びを楽しんだりしていた。鳥取県はさすがに田舎、人の心も遅れている。また、鳥取県東部は運動の場所は整備されているが、他の地域はどうだろうか？、そもそもいろんな面で障害者同士また保護者同士悩みを共有したり、関わる場があるのだろうか、子育て、高齢者、同和部落は様々な取組がされているが、障がい者はあいサポート（手話）ぐらいしかされていないように思う。
特に意見はないが、実際そのような状況になってないとわからない事があると思う
手が不足気味ですが、将来的にさらに足らなくなる。コンパクトな生活を望んでいます。
お金の管理ができません。
私自身 1級で息子（48才）四肢不全1級で入院中。①各種選挙参加出来ない。②マイナンバーカードが作成出来ない（写真の撮影不可能→面会不可）等意識はあり話は理解出来る（右手で上げ表明する）
郵便物が届かない 苦情を言わないと行けない
将来が不安、肥満が激しく（身長165cm、体重91kg）毎日母と30分以上ウォーキングしている。
本人の意見を尊重したい 病状の安定、快復を希望したい。平穏な生活を送ってほしい。
本人は、仕事上の事故で身障になり、生きる意味がわからないと辛い日々を家族で乗り越えて早4年が来ます。リハビリセンターから退院し本日2年目になり、本人と思うようにならない身体、ふと私にもう出来ん、もうオレ殺してくれと、本人の心の叫び、本当に介護する身涙が出てしまいました。後で、あなたは命助けてもらって今未来生きる事をもらって幸せよと、健常がこんなにありがたい事だったとあたりまえがあたりまえではない、助けて頂いている方に感謝し前向きに主人と歩きます。障がいの方がバリアフリーのように当たり前、気がねなく生活できる福祉がある事は安心して生きたいです。
自立して生活しつつ、料理、子供の送迎など家族の中の役割を持ってもらっています。老後の介護度の変化には対応できるか不安です。
今現在は日常生活に支障はないが、今後両親からの自立が円滑にできる様に願いたい
家族内で我が子の医療的ケアが出来るのは母親である私のみです。 高齢な家族や、他の兄弟児に医療的ケアを頼むのが困難です。 この状況が10年近く続いており心身共に疲労している 他の兄弟児の学校行事や部活の応援に行くことも、とても苦労している。

コロナ禍 自宅 SNS 使用が増え体重が増えた。

今後を見据え「成年後見人」の手続きをいっておきたい。セミナー等の実地啓発 希望します。

現在 50 代で 20 代の息子と二人暮らしだが、これまでできていた休日の生活に体力的に厳しくなったと痛感している。

家族は病気に理解なく疎遠です。

精神的な障害なので、外見にはわかりにくく、他人との接触で問題が起る事が多くて、病院に入院中は家族も落ちついて生活できる。退院後、これからどうしたら良いか考えていけないといけませんが難しいです。

本人と家族の意見の相違がうまらない！どうしたら・・・！？

ご本人のお気持ち（希望・趣味・嗜好・生活像など）をなかなか理解できない。歩みよれない、ききいれられないことがつらい。現在は、お互いが一方通行で病院や地域福祉の方々にたよりきっていて、いる、つらい。

退院できるかいなか？！わからないのでつづき入院中となります。